



花すみれ

第 21 号
金沢商業高校図書館だより
令和元年 6月7日 (金)

本校の前身、県立金沢葦台高等学校の開校時に発表された逍遙歌（しょうようか：学生歌などの意）「真実（まこと）のしるし」の一節より拝借いたしました。みなさんの学校生活を応援する意味をこめて、図書館だよりをお届けします。

「いま」のことは

風待月

(かぜまちづき)

6月の別名は「水無月（みなづき）」ですが、これは日本独自の月の呼び方「和風月名」の呼び名です。旧暦のころに使われていた呼び名ですが、新暦になっても「睦月、如月、弥生…」など、1月から12月の呼び名として使われています。「水無月」については、旧暦6月は夏の盛りで水も枯れ尽きる、田に水を引く水の月、など諸説あります。

このほか6月の異名も多く、「風待月」もその一つ。蒸し暑い日が続くと、ささやかな風でも恋しくなる、そんな意味が込められた呼び名なのかもしれません。

季節の小さな変化や移り変わりを感じながら、のんびりできる本も図書館にはたくさんありますよ。

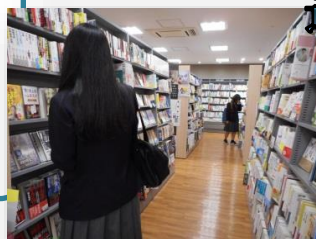


5月17日に選書会を行いました。

今回は7名の生徒といっしょに書店へ出向き、「図書館にあったらいいな」と思う本を選定してきました。選んだ本は登録、装備など作業を行った後、図書館に排架します。どんな本が並びか、楽しみにしててください。

* 裏面に選書会で選んだ本の一部を紹介します。

行ってきました、選書会。



金商生の朝読書おすすめ本

すべて図書館に所蔵しています。
(紹介文は原則そのまま掲載しました。)

これからの「正義」の話をしよう:

いまを生き延びるための哲学/マイケル・サンデル著, 鬼澤忍訳

「1人を殺せば5人が助かる。あなたはその1人を殺すべきか？」

このような正解のない問題について考えることのできる本。様々な学者の理論を知ることでもでき、実際にあったことにこれをあてはめて考えていく本。(3年 男子)

ぶたぶた/矢崎在美著

この本は、短い話がいくつかあって、いろいろな人とかわいいのに中身がおじさんのぶたぶたが出会い、ドキドキする話やワクワクする話など楽しめる話がたくさんあるので、読んでみてください。(3年 女子)

8.1:horror land/山田悠介著

この本の内容は3つの物語の短編集です。お化けトンネルと黄泉の階段と骨壺のお話で、ホラーが好きな人におすすめしたい本です。(3年 女子)

図書館利用統計 (H31.4.1~R1.5.31)

生徒貸出総数	757冊	1日平均貸出数	22.9冊
開館日数	33日	入館者数	3,045人

